

前線と大気不安定による大雨について

(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重に警戒)

令和7年7月10日12時00分

<ポイント>

東北地方と東日本では10日(木)は、西日本と沖縄・奄美では12日(土)にかけて、雷を伴った非常に激しい雨※1や猛烈な雨※2が降り、大雨となる所がある。特に関東地方(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京地方)では10日夕方から夜のはじめ頃は、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。

<概況>

前線が東北地方から三陸沖にのびており、11日(金)にかけて関東甲信地方を南下する。東北地方と東日本では上空に寒気と、前線に向かって流れ込む暖かく湿った空気の影響で、大気の状態が非常に不安定となり、大雨となる所がある。また、西日本と沖縄・奄美でも高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の流れ込みの影響で、12日にかけて大気の状態が非常に不安定となり、大雨となる所がある。

<警戒事項>

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。今後の防災気象情報に留意。

<奄美地方の大雨について>

奄美地方では、10日は曇りで次第に雨となり雷雨となる所がある。11日から12日にかけては曇りや雨で、暖かく湿った空気の影響の程度によっては大雨となるおそれがある。

※1 非常に激しい雨: 1時間に50mm以上80mm未満の雨 ※2 猛烈な雨: 1時間に80mm以上の雨

【警報級となる可能性のある期間】

日 時		10日		11日	12日
		12~18	18~6	6~24	
北日本	東北地方	大雨			
	関東甲信地方	大雨			
東日本	北陸地方	大雨			
	東海地方	大雨			
	近畿地方	大雨			
西日本	中国地方	大雨			
	四国地方	大雨			
	九州南部	大雨			
沖縄・奄美	奄美地方	大雨			
	沖縄地方	大雨			

(黄色: 可能性がある、赤色: 可能性が高い)

【大雨の見通し】(単位: mm 多いところ)

地域	11日12時までの 24時間雨量	12日12時までの 24時間雨量
東北地方	60	50未満
関東甲信地方	200	60
北陸地方	60	50
東海地方	150	50未満
近畿地方	80	50未満
中国地方	60	50未満
四国地方	120	50未満
九州北部地方	100	50未満
九州南部	180	50未満
奄美地方	120	50未満
沖縄地方	80	80

